

中海校下の皆様こんにちは。中海こども園です。  
 日頃はこども園に対しご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。  
 今年度も情報誌“なかうみっこ”を発行して、皆さまに子ども達の様子、活動内容などをお伝えして行きたいと思っております。そして、より一層本園に関心と親しみを持って頂けるように内容の充実を図っていきたく思います。どうぞよろしくお願い致します。

令和元年とともに新園舎での生活を満喫している子どもたちです。そして中海校下の皆様方には様々なことに日々ご協力いただいていることに大変感謝しております。  
 さて、6月に入ってよく園舎の周りを2羽のツバメが飛んでいました。年長担任と子どもたちが「ツバメの巣を作るんじゃないかな？」と話していました。そんなある日、バルコニーの雨どいのところにツバメの巣を発見！ツバメはオスとメスが協力して巣を作るそうですとつがいで飛んでいるのを子どもたちは見ていると、巣を発見したときは大喜びでした。私も見に行くと子どもたちは「ここや！ここにおるよ！」と目をキラキラさせて教えてくれました。ツバメが巣を作るということは昔から縁起が良いとされています。なんて素敵なことなのでしょう。中海こども園の未来も明るいのかなととてもうれしくなります。今はまだ親ツバメだけですがひなが産まれる日を子どもたちとともに楽しみにしています。そしてツバメを通していろいろなことを学ぶことができるのではないかと思います。  
 (中海こども園 園長：荒井早苗)

## 新園舎には楽しいところがいっぱい!!

新しい園舎ができて子どもたちは大喜びで毎日楽しく遊んでいます。  
 遊戯室と玄関ホールにはボルダリングがあり、年上児はもちろん年齢の小さい子も、手をかけて上に登ろうとしています。2階の各クラスの横にはバルコニーがあり、天気の良い日はそこでまごごとをしたり、縄跳びをしたりして楽しそうに遊んでいます。  
 園庭では、全面芝生が敷き詰められており、天気の良い日は裸足で走り回ったり寝転がったりしています。築山には昔ながらの手押しポンプが設置されており、大きい子も小さい子も「よいしょ！よいしょ！」とレバーを押して遊んでいます。  
 とにかく、新園舎には魅力的で楽しいところがいっぱいあり、子どもたちは毎日とても楽しそうに遊んでいます。



ボルダリングに挑戦する1歳児



バルコニーで体を動かす5歳児



ポンプから流れ出た水で遊ぶ2歳児



築山の上に設置された手押しポンプで遊ぶ3歳児

## 田植えを経験しました。～おいしいお米になあれ～

4、5歳児がJAの方々と軽海町の大田健一郎さん(だいち組の大田奈幹ちゃんのおじいちゃん)のお世話で田植え体験をしました。  
 あおぞら(5歳児)は実際に田んぼに入って苗を植えました。JAの方が苗の植え方を教えてくださいました。「えちゃけな」というコシヒカリだそうです。実際に裸足で田んぼに入ると「にゅるにゅる～足が抜けない!」「動かない!」など子どもたちはキャーキャー大騒ぎ!初めは、慎重に歩いていた子どもたちでしたが慣れてきたらしりもちをつき泥だらけになる子が多かったです。それでも頑張っていくつも苗を植えていました。田植えのあと、「えちゃけな」のお米で作ったおにぎりを大田さんのおばあちゃんから頂きみんなで食べました。秋の収穫の時に楽しみます。田植え機で田植えをする様子もみせてもらい、実際に田植え機にも乗せてもらいました。  
 たいよう(4歳児)はバケツに苗を植えました。土と水を混ぜ合わせて稲を植える土作りをするとうわあ「泥んこになった」「手を入れると気持ちいい」などと言っていました。一人ずつ「ひやくまんごく」と「えちゃけな」の2種類の苗を植えました。JAの方から「苗はそーっと植えるんだよ」と言われ、みんな真剣な表情で慎重にそーっと植えていました。「僕のお米、おいしくできかな?」などと成長をとて楽しみにしているようでした。  
 とても素晴らしい貴重な体験をすることが出来ました。ご協力いただいた皆様本当にありがとうございました



5歳児



4歳児

今年も様々な地域の方とのふれあいを大切にして園生活の充実を図っていきたく思います。よろしくお願いたします。



随時入園を受け付けています  
 ホームページも随時更新しています。園の様子も載せていますので是非ご覧ください。  
 中海こども園 **検索** で見られます。

## ほのほのデー ～おじいちゃんおばあちゃん一緒に遊ぼう～

中海こども園では、今年度より地域の一人暮らしのおじいちゃんおばあちゃんを中海こども園にお呼びして、子ども達と一緒に遊んだり給食を食べたりして楽しいひと時を過ごす「ほのほのデー」と言う日を月に1回設けています。  
 5月は軽海町の2人のおばあちゃんが遊びにいらして、4歳児と一緒に触れ合い遊びをしたり肩たたき遊びをしたりして過ごしました。最初は緊張気味の子もたちとおばあちゃんたちでしたが、一緒に楽しく遊んでいるうちに打ち解けあい、「おばあちゃんの横に座る」「一緒にいこう」などという言葉がこちらから聞かれるようになりました。  
 6月は中海町の3人のおばあちゃんが遊びにいらして、4、5歳の子も達と一緒に団子作りをしたり5歳児とじゃんけんゲームをしたりして過ごしました。遊戯室でのじゃんけんゲームはとても楽しそうで、じゃんけんに勝つと全身で喜びを表していたおばあちゃんたちでした。軽海町・中海町、どちらのおばあちゃんもとても楽しそうでしたよ。  
 ほのほのデーを通してたくさんのおじいちゃん、おばあちゃんと触れ合える機会を持てるようにしていきます。  
 次回は7月23日に予定をしています。ちょっと行ってみようかなと思われたら是非お友だちを誘って遊びに来てください。(いらっしゃる前には電話1本頂けるとありがたいです。)

### 5月

#### 肩たたき遊び



あら～気持ちいい♡

おばあちゃん手をつないで一緒にランチホールへ行こう。連れて行ってあげるね。



ランチホールへレッツゴー



子どもたちと一緒に食べる給食はおいしいねえ

ランチホールで一緒に給食タイム

### 6月

#### お団子作り



ギュッ!ギュッ! つぶしてつぶして



負けないわよ! じゃんけんぽん!

じゃんけんゲーム



いつもこんなにおいしい給食食べてるんか? いいねえ

## 今年度より新任・異動してきた職員を紹介します!

- ・竹山 夏生(保育教諭)
- ・宮西 春美(保育教諭)
- ・大杉ひより(保育教諭)
- ・山本佐代子(保育教諭)
- ・加藤 礼佳(保育教諭)
- ・角谷 理恵(看護師)
- ・松村真由美(保育教諭)
- ・関戸 千草(栄養士)

よろしくお願いたします。

## ～給食室からの紹介～

小松市内の保育所・認定こども園では、オリンピックが国内で開催されるこの機会に、ホストタウン国の料理を給食献立に取り入れる等、各国の文化を子ども達に知らせていきたいと考えています。

### オリンピック・パラリンピック 給食メニュー ～ブラジル編～

#### パステウ(挽肉の包み揚げ)

世界の料理が給食に登場!!

#### ～作り方～

- ① にんにくと玉ねぎはみじん切りにする。
- ② 鍋に油とにんにくを入れて火にかけ、香りが立ったらひき肉を加えてさらに炒め、肉の色が変わったら、玉ねぎを加えてさらに炒める。全体に火が通ったら、料理酒、小麦粉、ケチャップ、コンソメを入れて味をつける。
- ③ 火を止めた中にミックスチーズを入れて混ぜ、塩で味を調べて冷ます。
- ④ ③を餃子の皮の枚数に合わせて等分し、餃子の皮で包む。
- ⑤ 170℃に熱した油で④を色が付くまで揚げ、キッチンペーパーで油をきる。

